

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

12-E23-1 (タイプ1 4種類用)		クリニカル・パス	
外来 医師		主治医	
外来 看護師		病棟 看護師	

目標

心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後合併症を起こすことなく経過する。

氏名 _____ 男・女

月日経過	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日 入院時間()	入院2日目	入院3日目	入院4日目	退院日
目標	検査に対する不安・精神的ストレスを表出できる(/) 心身共に安定した状態で検査を受けられる(/) 苦痛を最小限にして予定の検査が終了し、退院できる(/)		冷汗・気分不快・ふらつきなどの低血糖症状がなく検査を終了できる(/) 閉塞・逆血不良などのトラブルがなく、検査を終了できる(/)		合併症なく退院できる
検査	採血、小児1、56、IGF-1、IGFBP-3 クロニジン負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック		アルギニン負荷テスト 採血時間：負荷前、点滴終了時(30分)、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック		グルカゴン負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分、150分、180分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック
	L-DOPA負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック				
食事	入院時指示食 夕食後絶食、21時以降絶食		入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶食 夕食後絶食、21時以降絶食		入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶食 夕食後絶食、21時以降絶食
	摂取量		摂取量		摂取量
観察・処置	低血糖症状		低血糖症状		低血糖症状
	その他の副反応		その他の副反応		その他の副反応
注射・内服	身長 cm 体重 kg 体表面積 m ² BS=[(Ht × Wt)の平方根] ÷ 60		検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ルート確保 ルートより逆血させて採血するので留置針に直接三方活栓を2個つける カタプレス()mg ()時内服 クロニジン 0.1mg/m ² <MAX0.15mg> カタプレス 1錠は0.075mg 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ		検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ml アルギニン注()ml 30分で点滴(本体止め) アルギニン注 0.5g/kg = 5ml/kg <MAX 30g = 300ml > アルギニン注 30g/300ml / 1瓶 点滴開始時間が0分 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ
			検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ml グルカゴン注()ml 筋注あるいは皮下注 グルカゴン注 0.03mg/kg <MAX 1mg > 注射用グルカゴンG・ノボ 1mg/V 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ		検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h) L-DOPA細粒(ドパゾール)()mg ()時内服 L-DOPA 10mg/kg <MAX500mg > ドパゾール 200mg / 1錠 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 点滴除去
行動	安制度 4		検査中はトイレ以外ベッド上安静		検査中はトイレ以外ベッド上安静 昼食後退院
説明・反応	医師より説明 検査説明書・同意書 看護師より説明 入院生活について				看護師より説明 次回受診日 月 日() 時 分
追加・備考	初期オーディット 褥瘡対策 転倒・転落対策 基準寝具		低血糖症状の出現に備え、20%グルノンを用意しておく 低血糖出現時には20%グルノン 20mlを静注した(:) [理由:] しなかった		低血糖症状の出現に備え、20%グルノンを用意しておく 低血糖出現時には20%グルノン 20mlを静注した(:) [理由:] しなかった
パリアンス					
巡視					
署名					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

12-E23-2 (タイプ2 3種類用)		クリニカル・パス	
パス名	成長ホルモン分泌刺激検査	外来 医師	主治医
		外 来 看護師	病 棟 看護師

目 標

心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後合併症を起こすことなく経過する。

氏名 _____ 男・女

月日	月 日					月 日					月 日					月 日									
経過	入院日 入院時間(:)					入院 2 日目					入院 3 日目					退院日									
目標	検査に対する不安・精神的ストレスを表出できる(/) 心身共に安定した状態で検査を受けられる(/) 苦痛を最小限にして予定の検査が終了し、退院できる(/)					冷汗・気分不快・ふらつきなどの低血糖症状がなく検査を終了できる(/) 閉塞・逆血不良などのトラブルがなく検査を終了できる(/)					合併症なく退院できる														
検査	採血、小児 1、56、IGF-1、IGFBP-3 クロニジン負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック					アルギニン負荷テスト 採血時間：負荷前、点滴終了時(30分)、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック					L-DOAP負荷テスト 採血時間：負荷前 30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック														
	血糖値 (デキストロチェック)					前	30分	60分	90分	120分	前	30分	60分	90分	120分	前	30分	60分	90分	120分					
食事	入院時指示食 夕食後絶食、21時以降絶飲食					入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶飲食 夕食後絶食、21時以降絶飲食					入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶飲食 夕食後絶食、21時以降絶飲食					入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶飲食									
	摂取量																								
観察 ・ 処置	低血糖症状					前	30分	60分	90分	120分	前	30分	60分	90分	120分	前	30分	60分	90分	120分					
	ふらつき					0なし	1軽	2強																	
	冷や汗					0なし	1軽	2強																	
	気分不快					0なし	1軽	2強																	
	眠気					0なし	1軽	2強																	
その他の副反応																									
観 察 ・ 処 置	入院時					夕食後	起床時	前	60分	120分	夕食後	眠前	起床時	前	60分	120分	夕食後	眠前	起床時	前	60分	120分	昼食後		
	体温																								
	脈拍																								
	呼吸数																								
	血圧					/			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
注 射 ・ 内 服	身長 cm 体重 kg 体表面積 m ² BS=[(Ht × Wt)の平方根] ÷ 60					検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ルート確保 ルートより逆血させて採血するので留置針に直接三方活栓を2個つける カタプレス()mg ()時内服 クロニジン 0.1mg/m ² <MAX0.15mg> カタプレス 1錠は0.075mg 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ					検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ml アルギニン注()ml 30分で点滴(本体止め) アルギニン注 0.5g/kg = 5ml/kg <MAX 30g = 300ml > アルギニン注 30g/300ml / 1瓶 点滴開始時間が0分 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ					検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h) L-DOPA細粒(ドパゾール)()mg()時内服 L-DOPA 10mg/kg <MAX500mg > ドパゾール 200mg / 1錠 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 点滴除去									
	安制度 4					検査中はトイレ以外ベッド上安静					検査中はトイレ以外ベッド上安静					検査中はトイレ以外ベッド上安静 昼食後退院									
	医師より説明 検査説明書・同意書 看護師より説明 入院生活について															看護師より説明 次回受診日 月 日() 時 分									
	初期オーディット										低血糖症状の出現に備え、20%グルノンを用意しておく 低血糖出現時には20%グルノン 20mlを静注した(:) [理由:] しなかった														
	褥瘡対策																								
転倒・転落対策																									
基準寝具																									
パリア ンス																									
巡視																									
署名																									

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

12-E23-3 (タイプ3 4種類用)		クリニカル・パス	
パス名	成長ホルモン分泌刺激検査	外来医師	主治医
		外来看護師	病棟看護師

目標

心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後合併症を起こすことなく経過する。

氏名 男・女

月日経過	月日	月日	月日	月日	
	入院日 入院時間(:)	入院2日目	入院3日目	入院4日目	
目標	検査に対する不安・精神的ストレスを表出できる(/) 心身共に安定した状態で検査を受けられる(/) 苦痛を最小限にして予定の検査が終了し、退院できる(/)		冷汗・気分不快・ふるつきなどの低血糖症状がなく検査を終了できる(/) 閉塞・逆血不良などのトラブルがなく、検査を終了できる(/)	合併症なく退院できる	
検査	探血、小児1、56、IGF-1、IGFBP-3 三者負荷テスト 採血時間：負荷前、15分、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、LH、FSH、TSH、ACTH、PRL 同時にデキストロチェック	クロニジン負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック	アルギニン負荷テスト 採血時間：負荷前、点滴終了時(30分)、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック	L-DOPA負荷テスト 採血時間：負荷前、30分、60分、90分、120分 採血項目：血糖、GH、同時にデキストロチェック	
	血糖値(デキストロチェック)	前 15分 30分 60分 90分 120分	前 30分 60分 90分 120分	前 30分 60分 90分 120分	
食事	入院時指示食 夕食後絶食、21時以降絶食	入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶食 夕食後絶食、21時以降絶食	入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶食 夕食後絶食、21時以降絶食	入院時指示食 朝食は延食、検査中は絶食 夕食後絶食、21時以降絶食	
	摂取量				
観察・処置	低血糖症状	前 30分 60分 90分 120分	前 30分 60分 90分 120分	前 30分 60分 90分 120分	
	ふるつき	0なし 1軽 2強			
	冷や汗	0なし 1軽 2強			
	気分不快	0なし 1軽 2強			
	眠気	0なし 1軽 2強			
	その他の副反応				
	体温	入院時 夕食後 起床時 前 60分 120分 夕食後 眠前	起床時 前 60分 120分 夕食後 眠前	起床時 前 60分 120分 夕食後 眠前	起床時 前 60分 120分 夕食後 眠前
	脈拍				
	呼吸数				
	血圧	/	/ / /	/ / /	/ / /
注射・内服	身長 cm 体重 kg 体表面積 m ² BS=[(Ht x Wt)の平方根] ÷ 60	検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ルート確保 ルートより逆血させて採血するので留置針に直接三方活栓を2個つける ノボリンRは()単位 静注(0.1単位/kg) ノボリンR(100単位/ml)を10単位=0.1mlとり、 生食で10mlに希釈し、そのうち mlを静注 参考事項 に該当 する しない ヒルトニン()mg静注(0.01mg/kg<MAX0.5mg>) ヒルトニン1A=0.5mgを生食で5mlに希釈し(0.1mg/ml) そのうち mlを静注 LH-RH()mg静注(0.002mg/kg<MAX0.1mg>) LH-RH1A=0.1mgを生食で5mlに希釈し(0.02mg/ml) そのうち mlを静注 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ	検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ml ルート確保 ルートより逆血させて採血するので留置針に直接三方活栓を2個つける カタプレス()mg ()時内服 クロニジン 0.1mg/ml<MAX 0.15mg> カタプレス 1錠は0.075mg 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ	検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h)ml アルギニン注()ml 30分で点滴(本体止め) アルギニン注 0.5g/kg=5ml/kg<MAX 30g=300ml> アルギニン注 30g/300ml/1瓶 点滴開始時間が0分 検査終了時間(:) 検査終了後 ヘパリンNaロックシリンジ	検査開始時間(:) 生食 500ml ヘパリン 0.5ml(40ml/h) L-DOPA細粒(ドパゾール)()mg()時内服 L-DOPA 10mg/kg<MAX500mg> ドパゾール 200mg/1錠 要処方箋 検査終了時間(:) 検査終了後 点滴抜去
	行動	安制度4	検査中はトイレ以外ベッド上安静	検査中はトイレ以外ベッド上安静	検査中はトイレ以外ベッド上安静 昼食後退院
	説明・反応	医師より説明 検査説明書・同意書 看護師より説明 入院生活について			看護師より説明 次回受診日 月 日() 時 分
	追加・備考	初期オーディット 褥瘡対策 転倒・転落対策 基準寝具	低血糖症状の出現に備え、20%グルノンを用意しておく 低血糖出現時には20%グルノン 20mlを静注 した(:)理由:] しなかった 副腎機能低下が疑われる場合 空腹時血糖は60mg/dl以下の場合 GH分泌能の完全欠損が疑われる場合インスリン量を 0.05単位/kgに減量する	低血糖症状の出現に備え、20%グルノンを用意しておく 低血糖出現時には20%グルノン 20mlを静注 した(:)理由:] しなかった	
パリアンス					
巡視					
署名					

様へ

看護師

目標：心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後順調に経過する

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	退院日
目標	心身共に安定した状態で検査が受けられる	冷汗・気分不快・ふらつきなどの症状なく、検査を終えることができる			合併症なく退院できる
食事	夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 
処置・観察		冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  検査中は30分ごとに血圧を測ります	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します
検査・点滴		朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます  内服薬をひとつ飲んでください  検査中は眠くなりますので眠ってもかまいません 検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を再開します 点滴終了後、検査を始めます  別の点滴を30分間します  検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を再開します 点滴終了後、検査を始めます  注射をします  検査はおよそ3時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます  内服薬を飲んでください  検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外します
行動	制限はありません  入浴できます 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後は制限ありません 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後は制限ありません 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後は制限ありません 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後、退院となります 
説明	医師より入院治療計画について説明します お薬についての説明をします  看護師より入院生活について説明します 				看護師より説明 次回外来受診日 【月日()曜日】 午前・午後 時 

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。















12-E23-1(タイプ1 4種類)

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

2005.07.01版
京都第一赤十字病院

目標：心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後順調に経過する

月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院2日目	入院3日目	退院日
目標	心身共に安定した状態で検査が受けられる	冷汗・気分不快・ふらつきなどの症状なく、検査を終えることができる		合併症なく退院できる
食事	夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です	検査中は絶食です。 検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です	検査中は絶食です。 検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後9時以降は飲み物も禁止です	検査中は絶食です。 検査終了後に朝食(昼食)を食べてください
				
処置・観察		冷汗や、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます	冷汗や、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます	冷汗や、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます
		 検査中は30分ごとに血圧を測ります	 点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します	 点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します
検査・点滴		朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます	朝、点滴を再開します 点滴終了後、検査を始めます	朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます
		 内服薬をひとつ飲んでください  検査中は眠くなりやすいので眠ってもかまいません 検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	 別の点滴を30分間します  検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	 内服薬を飲んでください  検査はおよそ2時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外します
行動	制限はありません	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます
	  入浴できます	  検査終了後は制限ありません  点滴部位を保護してシャワーできます	  検査終了後、制限ありません  点滴部位を保護してシャワーできます	  検査終了後、退院となります 
説明	医師より入院治療計画について説明します			看護師より説明 次回外来受診日 【月 日()曜日】 午前・午後 時
	 お薬についての説明をします  看護師より入院生活について説明します			

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

12-E23-2(タイプ2 3種類)

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

2005.07.01版

京都第一赤十字病院

目標：心身共に安定した状態で検査が受けられ、検査後順調に経過する

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院 2 日目	入院 3 日目	入院 4 日目	退院日
目標	心身共に安定した状態で検査が受けられる	冷汗・気分不快・ふらつきなどの症状なく、検査を終えることができる			合併症なく退院できる
食事	夕食後は何も食べてはいけません 午後 9 時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後 9 時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後 9 時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 夕食後は何も食べてはいけません 午後 9 時以降は飲み物も禁止です 	検査中は絶食です。検査終了後に朝食(昼食)を食べてください 
処置・観察		冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  検査中は30分ごとに血圧を測ります	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します	冷や汗、めまい、むかつきなどが無い看護師が聞きます  点滴の部位に異常がないか検査の前、検査中、検査の終わったときに確認します
検査・点滴		朝、点滴を再開します 点滴終了後、検査を始めます  別の点滴を30分間します  検査はおおよそ 2 時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます  内服薬をひとつ飲んでください  検査中は眠くなりますので眠ってもかまいません 検査はおおよそ 2 時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を再開します 点滴終了後、検査を始めます  別の点滴を30分間します  検査はおおよそ 2 時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外しますが針は保護して残します	朝、点滴を行います 点滴終了後、検査を始めます  内服薬を飲んでください  検査はおおよそ 2 時間で終了します 検査終了後、点滴の管は外します
行動	制限はありません  入浴できます 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後、制限ありません 点滴部位を保護してシャワーできます 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後は制限ありません 点滴部位を保護してシャワーできます 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後、制限ありません 点滴部位を保護してシャワーできます 	検査中はベッド上で安静にしてください トイレ歩行はできます   検査終了後、退院となります 
説明	医師より入院治療計画について説明します  お薬についての説明をします 看護師より入院生活について説明します 				看護師より説明 次回外来受診日 【 月 日 () 曜日 】 午前・午後 時 

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

12-E23-3(タイプ 3 4 種類)

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

2005.07.01 版

京都第一赤十字病院